



石部南学区 まちづくり協議会広報

令和8年1月15日発行

第101号

広報部会

発行：石部南学区まちづくり協議会 湖南省石部南 3-5-1 石部南まちづくりセンター内 電話 0748-77-2535



琵琶湖大橋より



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。ご家族共々清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は石部南学区まちづくり協議会の活動で、防災避難訓練・ふれあい祭り・きずなサロン・子ども食堂・青少年活動・芋煮会・広報活動等まち協委員、区民の方々の協力で計画通り活動することができました。皆様のご支援ご協力厚く御礼申し上げます。本年も「伝統と緑を守り、互助と自律でいつまでも安心して暮らせるまちにする。」を目標に、地域行事の充実、防災力の強化、高齢者や子どもたちの見守りなど、住民の皆さまが笑顔で過ごせるまちづくりに取り組んでまいります。これから本格的な冬を迎えます。健康に十分ご注意ください。

本年の皆様のご多幸とご健勝を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

石部南学区まちづくり協議会会長 渡邊 昇

各区長よりごあいさつ



宮の森区 丸山区長

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃より地域活動への多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は米国新政権の発足や初の女性総理誕生、続く物価高など、政治経済が大きく揺れ動いた一年でした。また、異常気象による猛暑や豪雨災害も頻発し、団塊の世代が後期高齢者となる超高齢社会も本格的に到来しています。宮の森区におきましても高齢化は進み、役員の担い手不足や脱会者の増加など、地域のつながりの希薄化が懸念されています。しかし、昨年11月の大分での大規模火災では、高齢者が多い地域でありながら、日頃の「絆」が多く、命を救ったといえます。私たちもこれに学び、住民同士が互いに支え合い、誰もが「孤立」しない温かいまちづくりを皆様と目指していければと思っています。

本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



宝来坂区 森区長

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は自治会を通じて石部南まち協の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨今の少子高齢化、今後の自治会の在り方を住民の方々と協力し取り組んでまいりました。本年も引き続き何が「必要」で、何が「必要でない」のかを考えながら取り組んでいきたいと思ひます。

本年も皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、より良い町づくりのため、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



東寺区 北村区長

新年あけましておめでとうございます。

新しい年をお迎えになられ、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

昨年は大阪万博が開催され、当初は不安視されていましたが、海外からも大勢の方々がお見えになられ、成功裏に終わりました。日本が魅力ある国として世界中の方々の目に映ったのではないのでしょうか。また日本で初めての女性首相の誕生に世間がわきました。世界と肩が並べられる国へと、やっと一歩を踏み出しました。きめ細やかな政策がなされる政治を行っていただきたいです。湖南市では昨年市議会議員選挙が行われ、新しい議員の方々のご活躍を期待したいと思います。当地域では、高齢者の生活支援の一つとして、週に2回ですが、2カ所にて移動販売車に来ていただき、好評を得ています。

巷ではコロナウイルスやインフルエンザが流行し、学校閉鎖の話も聞きます。皆様も健康には充分留意されてお過ごしください。



石部南区 榑区長

新年おめでとうございます。今年は、60年に一度の丙午（ひのえうま）の年、『エネルギーで情熱的・飛躍の年』と言われています。皆様におかれましては、幸多き飛躍の一年になることを祈念いたします。

石部南区自治会は、昨年・「再出発元年」脱皮してスリムな持続可能な自治会活動を目指す、と活動が続けてきました。会費の引下げ、組の統合、スリムな行事運営を進めてまいりましたが、会員の期待に応えるには、道半ばです。今年も、試行錯誤しつつも、スリムで効率的な住民参加の自治会運営・「住みよいまちづくり」を飛躍させてまいります。昨年同様、皆様の行事への積極的参加をお願いいたします。



西寺丸山区
竹内区長

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、すがすがしい新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様にとって昨年の1年間は、如何でしたでしょうか？今年の干支は午年で、飛躍の年として大きな期待があります。東庁舎新築に伴う、既存の公共施設の統廃合計画の中で、西庁舎周辺の様子や機能が変わろうとしています。期待をするだけで、大丈夫でしょうか。住み慣れた地域の更なる発展の為、整備に対する市民の関心が今少し低いのが気になります。身近な課題として、意識を持ち続け、住み続けたい地域づくりに皆様の積極的な御参加をお願いしたく思います。

少子高齢化の中で、コロナ禍を契機に、活動を含むコミュニティの希薄化の進行を止め、誰もが居心地のよい地域づくりを皆様と一緒に目指せたら、との思いを願い新春の挨拶とさせていただきます。

広報部会 ドローン体験教室

11月29日（土）午前10時から正午まで、まちづくりセンター前のグラウンドにて、石部南学区まちづくり協議会広報部会主催のドローン体験教室を開催しました。当日は晴天に恵まれ、風もほとんどない絶好のコンディションの中、地域住民9名（うち小学生4名）が参加しました。はじめに飛行時の注意点や基本的な操作方法について説明を行い、その後、グラウンド上に設置したパイロンの間を飛行する体験を実施しました。初めての方が多く、最初は戸惑う様子も見られましたが、次第に操作に慣れ、思い思いの操縦を楽しんでおられました。防災や広報で活用するドローンは高価で、個人での購入が難しいため、このように住民の皆さんに実際に体験していただける場を提供できたことを大変うれしく感じています。



館外学習 伊勢神宮参拝

12月5日（金）館外学習 伊勢神宮参拝に行きました。伊勢神宮参拝は、外宮・内宮と両方ともお参りしました。おかげ横丁で昼食とお土産を買いました。参加された方からは「楽しかった」と感想をいただきました。参加者された方は22名、スタッフ2名でした。



サロン”きずな”活動

12月6日（土）10時から11時30分までサロンきずな第3回目の講演を開催しました。内容は「認知症になる人、ならない人」として講師の土居事務局長から講義を受けました。



まちづくりセンター大掃除

12月20日（土）9時から11時まで、石部南学区まちづくりセンターにて恒例の大掃除が行われました。はじめに会長より年末の挨拶があり、その後、作業の段取りや注意点について説明が行われました。参加者は窓清掃、室内清掃、屋外の洗浄など役割ごとに担当が振り分けられ、協力しながら作業を進めました。参加者は29名で例年より少ない人数でしたが、約2時間にわたる清掃で施設内外は見違えるほどきれいになり、参加者からは達成感のある笑顔が見られました。気持ちよく利用できる状態となり、清々しい気持ちで良い新年を迎えられそうです。



お知らせ・2月15日（日）石部南学区防災研修 京都市市民防災センター 締切1月23日
・2月21日（土）9時～11時 蛍光灯、乾電池、発泡スチロールの回収

石部南学区まちづくり協議会のホームページ

<https://ishibe-minami2.net/>

（メールアドレス info@ishibe-minami.net）



ホームページ メールアドレス